

対話の

最前線

暮らしを 守る

公明党の 主な実績から

公明党は、国民の暮らし・生命を守るため、様々な政策を実現してきました。対話に役立つ主な実績を紹介します。

物価高対策

公明、首相に緊急提言

燃油・光熱費の負担軽減延長

公明党の高木陽介政務調査会長は8月30日、物価高に苦しむ家計や中小企業の負担軽減策について岸田文雄首相に緊急提言を申し入れました。9月末が期限となっているガソリンなどの燃油価格と電気・都市ガス代を抑制するための補助金をいずれも延長することが柱です。

岸田首相は自民、公明の与党両党からの提



岸田首相(左)に緊急提言を申し入れる高木政調会長
＝8月30日 首相官邸

言を踏まえ、ガソリン、電気・ガス代などの負担軽減策を10月以降も継続する考えを表明しました。

首相「ガソリン価格、 175円程度に抑制」

申し入れの席上、高木政調会長は、ガソリンなど燃油の価格高騰対策について、年末まで延長するよう要請。消費者や事業者が負担減の効果を実感できる水準となるよう、補助額の見直しを訴えました。

また、軽油や灯油、重油、航空機燃料のほか、タクシー事業者用のLPガス（プロパンガス）についても、これまで同様に支援対象とすることも求めました。

これを受けた岸田首相は同日、ガソリン価格の高騰対策について「新しい激変緩和措置を9月7日から発動する」と年末まで継続する方針を表明。「10月中に1リットル当たり175円程度の水準を実現したい」としました。電気・都市ガス代の負担軽減策についても、高木政調会長は「補助を延長すべき」と提案。